

経済観光環境関係  
(環境局)

事業名	事業費	説明
地球温暖化・エネルギー対策の推進	26億6,104万7千円 財源内訳 〔 基金繰入金 1,905万円 市債 23億6,210万円 一般財源 2億7,989万7千円 〕	<p>脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーンの実施 1,950万7千円</p> <p>(主な取組内容)            ①ひろしま脱炭素まちづくり市民会議の運営            ②普及啓発イベント等の開催            ③環境に配慮し行動する市民に対する広島広域都市圏ポイントの付与</p> <p>家庭用スマートエネルギー設備設置補助 1,654万円</p> <p>家庭用燃料電池、家庭用蓄電池及びV2H充放電設備の設置に要する経費を補助する。</p> <p>補助額 3万円／台</p> <p>募集台数 550台</p> <p>⑨ 市有施設照明のLED化 26億2,500万円</p> <p>「ESCO事業」により、市有施設の照明をLED照明へ順次更新する。</p> <p>本庁舎、各区役所等 11億5,000万円            保育園 82園 2億7,800万円            消防庁舎 34施設 3億5,300万円            小学校校舎 53校 8億4,400万円</p>

事業名	事業費	説明
南工場建替え	8億806万2千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 1億3,060万7千円 市債 5億4,390万円 一般財源 〔 1億3,355万5千円 〕	老朽化した南工場を建て替える。 (スケジュール) 30～6年度 基本計画策定、環境影響評価、事業者選定、安佐北工場改修、解体工事、建設工事等 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">             7年度 建設工事等           </div> 8～10年度 建設工事、稼働開始
ごみのないまちづくり	1億872万4千円 財源内訳 〔 県補助金 〕 2,175万4千円 基金繰入金 69万1千円 一般財源 〔 8,627万9千円 〕	市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進 5,405万8千円 ボランティア清掃の促進 295万8千円 クリーンボランティア支援事業の実施 236万5千円 まちの美化に関する里親制度の実施 59万3千円 クリーンアップチームひろしまによる清掃等の実施 5,110万円

事業名	事業費	説明
		<p>美化推進区域等における対策 3,681万9千円</p> <p>おもてなしクリーンアップチームによる清掃等の実施 713万円</p> <p>ぼい捨て防止指導員による巡回パトロールの実施 2,008万9千円</p> <p>街路ごみ収集 960万円</p> <p>収集業務委託 561万円</p> <p>⑨  アートラッピングを施したスマートごみ箱の設置 399万円  (被爆80周年記念事業)</p> <p>ぼい捨てやごみ散乱の防止に効果的なスマートごみ箱を、平和への願いをテーマとしたアートラッピングを施した上で設置する。</p> <p>(設置箇所)  美化推進区域 8か所</p> <p>不法投棄ごみの解消に向けた取組 1,349万7千円</p> <p>夜間不法投棄防止パトロールの実施 1,117万1千円</p> <p>不法投棄防止看板の設置 1万9千円</p> <p>不法投棄防止キャンペーン等の実施 11万円</p> <p>地域との協働による不法投棄防止対策の実施 219万7千円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>美化啓発活動の実施 435万円</p> <p>散乱ごみ追放キャンペーンの実施 212万6千円</p> <p>清掃ボランティアの表彰 15万5千円</p> <p>学校における環境美化教育の推進 99万5千円</p> <p>リーフレット、ポスター等による啓発 107万4千円</p>
<p>“ごみ”ニティ活動支援事業</p>	<p>1,560万6千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 24万円 〕</p> <p>〔 一般財源 1,536万6千円 〕</p>	<p>ごみステーションの管理用具の貸与等 1,496万5千円</p> <p>防水シート、からすよけネット又はごみ収集枠の貸与 1,000万円</p> <p>ごみボックス購入等に対する補助 300万円</p> <p>補助率 3万円までは全額 3万円を超える部分は 1/2</p> <p>限度額 5万円/台</p> <p>ごみ収集枠の再生品との取替等 196万5千円</p> <p>道路上のごみボックスの改善活動支援等 64万1千円</p>
<p>⑨ 地域主体のごみ出し環境改善への支援</p>	<p>55万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 55万5千円 〕</p>	<p>ごみ出しサポーター制度の試行実施</p> <p>家庭ごみをごみステーションまで持ち運ぶことが困難な高齢者世帯等のごみ出しを支援する近隣住民を「ごみ出しサポーター」として認定し、活動実績に応じて広島広域都市圏ポイントを付与する事業を試行的に実施する。</p>

事業名	事業費	説明
「ふれあい収集」の実施	326万3千円 財源内訳 [ 一般財源 326万3千円 ]	家庭ごみの分別等を自ら行うことが困難な高齢者の自宅を定期的に訪問し、ごみの収集・運搬を行うとともに、必要に応じた声かけを実施する。  (対象世帯) 要介護の認定を受けている65歳以上の者のみで構成される世帯
食品ロス削減キャンペーンの実施	1,996万9千円 財源内訳 [ 基金繰入金 1,909万7千円 一般財源 87万2千円 ]	市民、事業者、行政が一体となった食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」を実施する。  (主な取組内容) ①食品ロス削減イベント等の実施 ②ごみ減らそうデー等の実施 ③協力店で料理を完食した市民に対する広島広域都市圏ポイントの付与 ④ <sup>新</sup> フードシェアリングの促進  食品寄附者と食品を必要とする団体を、インターネットを通じてマッチングするシステムを構築し、過剰生産や売れ残りなどで発生した余剰食品の有効活用を促進する。

(経済観光局)

事業名	事業費	説明
ものづくり産業の強化	4,373万3千円 財源内訳 [ 一般財源 ] 4,373万3千円	<p>脱炭素化・電動化に伴う広島広域都市圏内の自動車関連産業振興対策 3,469万5千円</p> <p>雇用の維持及び脱炭素化を目指し課題の解決などに自ら取り組む自動車部品メーカー等に対し、切れ目のないきめ細やかな支援を行う。</p> <p>意識醸成・課題設定への支援 148万5千円</p> <p>(取組内容)            脱炭素化・電動化に対応するための経営者向け講演会の開催や支援策をまとめたリーフレットの作成・配布等</p> <p>課題解決策実行への支援 2,987万1千円</p> <p>(主な取組内容)            ①自社のコア技術・強みを活かした事業領域の拡大を図るためのアドバイザー派遣            ②製造工程の見直しなどによる生産技術力の向上を図るためのアドバイザー派遣やグループ活動の実施            ③ITを活用した業務効率化による生産性の向上を図るためのアドバイザー派遣や講演等の実施            ④省エネに取り組むためのアドバイザー派遣            ⑤従業員のスキル向上やリスクリングを図るための講師派遣</p> <p>産学官の連携 333万9千円</p> <p>(取組内容)            自動車関連産業全体の振興を図るためのひろしま自動車産学官連携推進会議における各種研究会、技術講演等の実施</p>

事業名	事業費	説明
		<p>ものづくり販路開拓支援事業 <span style="float: right;">215万8千円</span></p> <p>中小企業者が自社製品を見本市等に出展する際に要する小間料、出品物運送費等の経費を補助する。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 20万円</p> <p>「Pride of Hiroshima展」への支援 <span style="float: right;">600万円</span></p> <p>地域を代表する企業が、被爆の惨禍から市民と共に復興を成し遂げた軌跡や、平和への思いと共に自社の高い技術力やサービス等の魅力を発信する企画展示の開催に対し支援を行う。</p> <p>開催場所 シメントひろしま</p> <p>⑨ 新たな企業PR手法の導入 <span style="float: right;">88万円</span></p> <p>ものづくり企業をはじめとする圏域内企業や大学と連携して、若者への訴求力が高い新たな企業PR手法を検討する。</p> <p>(主な事業内容)</p> <p>①若者目線の企業PR動画の作成</p> <p>②企業PR動画の効果検証</p>

事業名	事業費	説明
特産品の販路拡大	1,017万8千円  財源内訳 [ 一般財源 1,017万8千円 ]	圏域特産品の販売促進事業 389万1千円  ①「 <sup>新</sup> 中小企業販路拡大支援パッケージ」の実施 264万2千円  圏域内の市町等で構成する実行委員会を設置し、圏域特産品の販路拡大に係る伴走支援等を行う。  (支援内容) ①事業計画の策定・商品改良に向けた支援 ②展示商談会・展示販売会の実施 ③フォローアップ  首都圏イベントでのPR販売 124万9千円  広島の特産品のブランド化推進事業 628万7千円  広島ならではの魅力ある特産品を「ザ・広島ブランド」として認定し、広くPRすることにより、その知名度を高めることで消費拡大を図る。
「ローカル経済圏」の構築	1,881万2千円  財源内訳 [ 一般財源 1,881万2千円 ]	広島広域都市圏産業振興研究会における連携施策の検討 962万円  圏域市町が共同して、圏域の産業振興を促進するための各種連携施策を検討する。  広島広域都市圏の情報発信拠点の運営 726万1千円  圏域の特産品や観光などの情報発信拠点である「V BASE (ヴィベース)」を運営する。  場所 ジ アウトレット広島 (佐伯区石内東)

事業名	事業費	説明										
		<p>広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用 <span style="float: right;">193万1千円</span></p> <p>圏域におけるローカル経済圏を構築する取組として、アプリ等を活用した地域共通ポイント制度の普及啓発等を行う。</p>										
<p>企業等の立地誘導の推進</p>	<p>1億7,860万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 〕 1億7,860万2千円</p>	<p>企業立地促進補助事業 <span style="float: right;">1億7,846万6千円</span></p> <p>補助金の交付 41件 <span style="float: right;">1億7,824万6千円</span></p> <p>企業立地促進補助金交付審議会の運営等 <span style="float: right;">22万円</span></p> <p>(補助の概要)</p> <p style="text-align: center;"><b>【建物を賃借する場合】</b></p> <table border="1" data-bbox="804 1111 1522 1462"> <thead> <tr> <th data-bbox="804 1111 954 1144">区分</th> <th data-bbox="954 1111 1522 1144">補助要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="804 1144 954 1227">業種・機能</td> <td data-bbox="954 1144 1522 1227"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市型産業(情報サービス業、コールセンター業等)で圏域内初立地又は大規模雇用</li> <li>・本社機能</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="804 1227 954 1261">立地エリア</td> <td data-bbox="954 1227 1522 1261">市内全域</td> </tr> <tr> <td data-bbox="804 1261 954 1321">常用労働者数</td> <td data-bbox="954 1261 1522 1321">5人以上かつ圏域全体で5人以上増加 (中小企業は2人以上かつ圏域全体で2人以上増加)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="804 1321 954 1462">補助内容</td> <td data-bbox="954 1321 1522 1462">           ①賃借料年額×1/2              限度額 1,000万円/年を3年間            ②事務所開設費×1/2              限度額 300万円            ※②は中山間地・島しょ部へ進出する場合のみ         </td> </tr> </tbody> </table> <p>広島広域都市圏における企業誘致活動の連携 <span style="float: right;">13万6千円</span></p>	区分	補助要件	業種・機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市型産業(情報サービス業、コールセンター業等)で圏域内初立地又は大規模雇用</li> <li>・本社機能</li> </ul>	立地エリア	市内全域	常用労働者数	5人以上かつ圏域全体で5人以上増加 (中小企業は2人以上かつ圏域全体で2人以上増加)	補助内容	①賃借料年額×1/2 限度額 1,000万円/年を3年間 ②事務所開設費×1/2 限度額 300万円 ※②は中山間地・島しょ部へ進出する場合のみ
区分	補助要件											
業種・機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市型産業(情報サービス業、コールセンター業等)で圏域内初立地又は大規模雇用</li> <li>・本社機能</li> </ul>											
立地エリア	市内全域											
常用労働者数	5人以上かつ圏域全体で5人以上増加 (中小企業は2人以上かつ圏域全体で2人以上増加)											
補助内容	①賃借料年額×1/2 限度額 1,000万円/年を3年間 ②事務所開設費×1/2 限度額 300万円 ※②は中山間地・島しょ部へ進出する場合のみ											

事業名	事業費	説明																										
新産業の育成、新事業の創出	2,648万2千円  財源内訳  [ 一般財源 ] 2,648万2千円	<table border="0"> <tr> <td>新規ビジネス事業化支援事業</td> <td>1,227万1千円</td> </tr> <tr> <td>事業化支援補助</td> <td>1,208万1千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、試作品による市場テストや事業化戦略の策定に要する経費を補助する。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 300万円</p> <p>(拡充内容) 補助対象分野の拡大 「新成長分野」→全ての分野</p> </td> </tr> <tr> <td>専門家の派遣</td> <td>19万円</td> </tr> <tr> <td>創業・ベンチャー支援事業</td> <td>1,021万1千円</td> </tr> <tr> <td>創業者向け研修会等の開催</td> <td>76万3千円</td> </tr> <tr> <td>創業支援アドバイザー派遣事業</td> <td>64万3千円</td> </tr> <tr> <td>日曜創業相談の実施</td> <td>23万8千円</td> </tr> <tr> <td>創業チャレンジ・ベンチャー支援事業</td> <td>854万8千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>有望な事業構想を持つ者が事業計画を策定・実行できるよう、専門家による支援などを行う。</p> </td> </tr> <tr> <td>創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営</td> <td>1万9千円</td> </tr> <tr> <td>⑨ スタートアップ人材育成事業</td> <td>400万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>本市におけるスタートアップ企業の創出を促進するため、事業化意欲の喚起等を行う人材育成プログラムを実施する。</p> </td> </tr> </table>	新規ビジネス事業化支援事業	1,227万1千円	事業化支援補助	1,208万1千円	<p>新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、試作品による市場テストや事業化戦略の策定に要する経費を補助する。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 300万円</p> <p>(拡充内容) 補助対象分野の拡大 「新成長分野」→全ての分野</p>		専門家の派遣	19万円	創業・ベンチャー支援事業	1,021万1千円	創業者向け研修会等の開催	76万3千円	創業支援アドバイザー派遣事業	64万3千円	日曜創業相談の実施	23万8千円	創業チャレンジ・ベンチャー支援事業	854万8千円	<p>有望な事業構想を持つ者が事業計画を策定・実行できるよう、専門家による支援などを行う。</p>		創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営	1万9千円	⑨ スタートアップ人材育成事業	400万円	<p>本市におけるスタートアップ企業の創出を促進するため、事業化意欲の喚起等を行う人材育成プログラムを実施する。</p>	
新規ビジネス事業化支援事業	1,227万1千円																											
事業化支援補助	1,208万1千円																											
<p>新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、試作品による市場テストや事業化戦略の策定に要する経費を補助する。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 300万円</p> <p>(拡充内容) 補助対象分野の拡大 「新成長分野」→全ての分野</p>																												
専門家の派遣	19万円																											
創業・ベンチャー支援事業	1,021万1千円																											
創業者向け研修会等の開催	76万3千円																											
創業支援アドバイザー派遣事業	64万3千円																											
日曜創業相談の実施	23万8千円																											
創業チャレンジ・ベンチャー支援事業	854万8千円																											
<p>有望な事業構想を持つ者が事業計画を策定・実行できるよう、専門家による支援などを行う。</p>																												
創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営	1万9千円																											
⑨ スタートアップ人材育成事業	400万円																											
<p>本市におけるスタートアップ企業の創出を促進するため、事業化意欲の喚起等を行う人材育成プログラムを実施する。</p>																												

事業名	事業費	説明
中小企業金融対策	88億1,800万円 財源内訳 ( 貸付金元利 収入 88億1,800万円 )	中小企業一般振興融資等預託貸付け 融資枠 628億7,542万6千円
中山間地域における中小企業の人材確保支援事業	9,067万円 財源内訳 ( 一般財源 9,067万円 )	地域活動を行いやすい職場づくりや働きやすい職場づくりに取り組む中小企業者に対し支援を行う。 職場環境改善費補助 4,437万円 働きやすい職場づくりに向け、トイレ改修などの環境整備に要する経費を補助する。 補助率 1 / 2 限度額 300万円 人材確保促進補助 4,420万円 人材確保を促進するため、新たに雇用した従業員数に応じて補助金を交付する。 補助額 新たに雇用する従業員数×40万円 限度額 80万円(2人分) (拡充内容) 副業等で就業した従業員(雇用保険未加入者)についても補助対象に加える。 補助額 従業員数×20万円

事業名	事業費	説明
		<p>企業PR力向上経費補助 210万円</p> <p>企業の魅力をPRするためのホームページ制作等に要する経費を補助する。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 ホームページ等制作 30万円</p> <p>(拡充内容) 限度額 パンフレット等作成 3万円→30万円</p>
<p>個性と魅力ある商店街の振興</p>	<p>1,950万円</p> <p>財源内訳</p> <p>( 一般財源 ) 1,950万円</p>	<p>地域連携商店街事業費補助 1,650万円</p> <p>商店街及び地域団体に構成された協議会等に対し、地域のにぎわい創出等に資する事業に要する経費を補助する。</p> <p>事業プラン策定支援 100万円</p> <p>補助率 2 / 3</p> <p>限度額 100万円</p> <p>事業プラン実行支援 1,550万円</p> <p>補助率 限度額</p> <p>初年度 2 / 3 700万円</p> <p>2年度目 1 / 2 500万円</p> <p>3年度目 1 / 3 300万円</p> <p>⑨ 商店街の活性化に向けた検討 300万円</p> <p>広島市商店街連合会や活性化に意欲がある商店街が、商店街の抱える課題を克服し、新たに商店街の活性化に取り組むことができるよう、地域共通ポイント等を活用した事業スキームを検討する。</p>

事業名	事業費	説明																				
移住・就労支援事業	5,578万9千円 財源内訳 ( 県補助金 3,366万4千円 ) ( 一般財源 2,212万5千円 )	<p>U I J ターンを促進し、転出超過を抑制するため、東京圏等から本市に移住する者に対し支援を行う。</p> <p>移住支援金の支給 2,980万円</p> <p>東京圏から本市に移住して県内企業へ就業等をする者に対し、移住支援金を支給する。</p> <p>(支給額)</p> <table border="1" data-bbox="815 741 1493 931"> <tr> <td>2人以上の世帯</td> <td>100万円 (18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算)</td> </tr> <tr> <td>単身世帯</td> <td>60万円</td> </tr> </table> <p>U I J ターン就職学生支援金の支給 2,493万円</p> <p>大学卒業後等に東京・関西圏から本市に移住・就職する学生に対し、就職活動に要する交通費・宿泊費を補助する。</p> <p>(補助限度額等)</p> <table border="1" data-bbox="579 1317 1517 1525"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th></th> <th>補助率</th> <th>限度額</th> <th>支給回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">交通費</td> <td>東京圏</td> <td rowspan="2">1 / 2</td> <td>17,000円 / 人・回</td> <td rowspan="3">2回</td> </tr> <tr> <td>関西圏</td> <td>10,000円 / 人・回</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>東京・関西圏</td> <td></td> <td>5,000円 / 人・回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(拡充内容) 実際に本市に移住した場合に、引越費用を支給する。</p> <p>(支給限度額) 東京圏 10万8,000円 関西圏 8万2,000円</p> <p>移住フェアへの出展等 105万9千円</p>	2人以上の世帯	100万円 (18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算)	単身世帯	60万円	区分		補助率	限度額	支給回数	交通費	東京圏	1 / 2	17,000円 / 人・回	2回	関西圏	10,000円 / 人・回	宿泊費	東京・関西圏		5,000円 / 人・回
2人以上の世帯	100万円 (18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算)																					
単身世帯	60万円																					
区分		補助率	限度額	支給回数																		
交通費	東京圏	1 / 2	17,000円 / 人・回	2回																		
	関西圏		10,000円 / 人・回																			
宿泊費	東京・関西圏		5,000円 / 人・回																			

事業名	事業費	説明
雇用の推進	<p>9,579万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 3,681万8千円 〕</p> <p>〔 一般財源 5,897万7千円 〕</p>	<p>広島広域都市圏U I J ターン促進協議会事業 443万5千円</p> <p>国、圏域内の自治体、経済団体等が連携し、東京・関西・九州圏の学生等を対象としたU I J ターンの促進に取り組む。</p> <p>(事業内容)</p> <p>①東京、関西、九州圏での民間主催イベントへのブース出展</p> <p>②リーフレットの更新</p> <p>有給長期インターンシップ事業 755万3千円</p> <p>若者が地元企業をより深く知る機会を確保することにより、地元企業への就職、定着を図るため、大学や地域の企業と連携し、有給で長期のインターンシップに取り組む。</p> <p>(主な事業内容)</p> <p>①研修会の開催等を通じた学生の支援、報告発表会の実施</p> <p>②受入企業への奨励金</p> <p>若者、女性等に対する就労支援事業 4,909万1千円</p> <p>就職相談窓口を設置し、就職や転職に向けた伴走型支援を実施する。</p> <p>(拡充内容)</p> <p>①就職氷河期世代に加え、若者や女性を支援対象とする。</p> <p>②人手不足に悩む企業に対しても、専門の相談員による支援を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>協同労働促進事業 3,471万6千円</p> <p>⑧ 協同労働支援センター事業 2,950万1千円</p> <p>7年度に再編する公益社団法人 広島市シルバー・協同労働セン ター内に設置される協同労働支 援センターによる協同労働の普 及・促進を図る取組を支援する。</p> <p>(主な事業内容)</p> <p>①協同労働の周知や地域人材 の発掘等を目的とした取組 事例発表会や勉強会の開催</p> <p>②コーディネーターによる個 別プロジェクトの立上げ・ 継続支援等</p> <p>協同労働個別プロジェクト立上 げ支援事業 423万1千円</p> <p>協同労働による個別のプロジェ クトの立上げに要する経費に対 する助成等を行う。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 100万円</p> <p>⑧ 協同労働インターンシップ事業 98万4千円</p> <p>将来的な地域での人材不足の解 消を視野に、民間企業の協力を 得て、従業員に対し、キャリア 研修の一環として、インターン 先を協同労働団体とするインタ ーンシップを試行的に実施する。</p>

事業名	事業費	説明
保育・介護人材サポート事業	5,381万7千円 財源内訳 [ 一般財源 5,381万7千円 ]	<p>「ひろしま保育・介護人材応援プロジェクト」の取組の一環として、地元企業、事業者、市が協力し、保育・介護人材に対して買物支援サービスを行い、実質的な処遇改善を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①スーパーマーケットなどの協力店による割引サービス等の実施</li> <li>②広島広域都市圏ポイントの付与            (①の協力店で利用可能)            1人当たり年間1万2千円            [ 市と保育・介護事業者が            1/2ずつ負担 ]</li> </ul>

事業名	事業費	説明
観光の振興 (1) 観光プログラムの開発と推進	(2億2,458万2千円) 8,841万6千円 財源内訳 〔負担金 30万円〕 基金繰入金 250万円 一般財源 8,561万6千円	ピースツーリズム推進事業 767万3千円 スマートフォン用コンテンツの提供等 343万3千円 主要な平和関連施設を巡る体験型周遊イベントの開催 (被爆80周年記念事業) 155万円 メディア向けモニターツアーの実施等 (被爆80周年記念事業) 269万円 広島・長崎連携観光キャンペーン事業 (被爆80周年記念事業) 1,000万円 外国人観光客の誘客拡大を図るため、国外へのプロモーションや平和学習を取り入れた新たな観光プログラムの造成等に、長崎市と連携して取り組む。 (主な取組内容) 6年度 電子リーフレットの作成、SNS等を活用した情報発信、平和記念資料館来館者へのノベルティの配布 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             7年度 平和学習を取り入れた外国人向け観光プログラムの造成・実施等           </div>

事業名	事業費	説明
		<p>広島城観光振興事業 2,221万5千円</p> <p>「安芸ひろしま武将隊」の運営 1,037万2千円</p> <p>広島城二の丸を拠点として、「武将隊」によるおもてなしなどによるPR活動を行う。</p> <p>(拡充内容) 和船遊覧船の運航 1,184万3千円</p> <p>広島城の堀を活用した和船遊覧船の運航を実施する。</p> <p>実施時期 7年10月(予定)</p> <p>広島神楽振興事業 486万6千円</p> <p>ひろしま神楽振興推進実行委員会による「ひろしま夜神楽」の開催 150万円</p> <p>広島市神楽振興連絡協議会による湯来ロッジでの定期公演・共演大会の開催 336万6千円</p> <p>「食」による観光振興 1,518万円</p> <p>広島広域都市圏の市町と連携し、「食」をテーマとした周遊キャンペーンを実施する。</p> <p>(主な実施内容) ①市内や圏域市町の飲食店を巡る参加型イベントの開催 ②インフルエンサーを活用したSNS等による情報発信</p> <p>芸備線を活用した観光振興 606万5千円</p> <p>芸備線沿線の地域活性化や誘客の促進による観光消費の拡大等を図るため、沿線市等が一体となって、沿線周遊ツアー等を実施する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>広島広域都市圏観光振興事業 1,456万9千円</p> <p>広島広域都市圏域全体としての誘客促進、広域的な観光ルートの創出、滞在型観光客の拡大に資する取組を実施する。</p> <p>圏域市町を周遊するツアーの実施 774万4千円</p> <p>市町を周遊し、各市町の観光資源を体験できる日帰り・宿泊型ツアーを実施する。</p> <p>圏域市町のPRイベントの開催 447万円</p> <p>大阪・関西万博を訪れる国内外の観光客の圏域内への誘致を見据え、関西地方において、圏域市町の観光資源や特産品のPRイベントを開催する。</p> <p>(拡充内容) 松山圏域との連携事業 235万5千円</p> <p>両圏域で相互に周遊促進を図ることを目的とした連携事業を実施する。</p> <p>(実施内容) ①松山圏域在住者を対象とした広島広域都市圏域を周遊するツアーの実施 ②松山市で開催されるイベントでの観光PR</p>

事業名	事業費	説明
(2) ビジターズの受入環境づくり		<p>修学旅行誘致事業 784万8千円</p> <p>来広修学旅行生の誘致に向けた取組を実施する。</p> <p>(主な実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①全国の学校等への個別誘致訪問</li> <li>②県外の教員を対象とした平和学習講習会の開催</li> <li>③県外の教員を招へいして修学旅行コースを体験してもらう研修会の実施</li> </ul>
	2,199万7千円	<p>「広島おもてなしパス」の発行 307万円</p> <p>宿泊施設で路面電車1日乗車券等を購入した宿泊者に対し、観光施設や飲食店等で優待が受けられる「広島おもてなしパス」を発行する。</p> <p>(拡充内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「広島おもてなしパス」のデジタル化</li> <li>②ホームページの作成</li> </ul>
	<p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 604万7千円 〕</p> <p>雑入 123万4千円</p> <p>一般財源 1,471万6千円</p>	<p>外国人旅行者の受入環境整備 1,342万7千円</p> <p>無料公衆無線LAN環境の整備 1,266万6千円</p> <p>(拡充内容)</p> <p>高い安全性と利便性を有するオープンローミングに対応した機器に更新する。</p> <p>外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」の設置・運営等 76万1千円</p>

事業名	事業費	説明
(3) MICEの推進		クルーズ客船誘致事業 550万円
		クルーズ客船寄港による観光需要を地域活性化につなげるため、広島県等と構成する広島港客船誘致・おもてなし委員会に参画し、歓迎式典、観光案内等を実施する。
		事業費 2,300万円 (負担区分) 広島市 550万円 広島県 1,170万円 廿日市市 550万円 広島商工会議所 30万円
	1億249万5千円	MICE受入態勢の整備 292万1千円
	財源内訳 (国庫補助金) 950万円 貸付金元利収入 500万円 雑入 292万4千円 一般財源 8,507万1千円	歴史的建造物や文化施設等での会議の開催など、特別感や地域特性を演出するユニークベニュー等の充実に向けて、広島広域都市圏の市町と連携して取り組む。 (取組内容) ユニークベニューとしての活用に必要なノウハウを得るため、疑似レセプション等を実施する。
		コンベンション誘致助成 4,050万円 国際・国内会議を誘致するため、開催経費の一部を補助する。
		コンベンション開催に伴う支援 1,680万円 本市で開催する国際会議等の参加者の満足度向上を図るため、シャトルバスの運行支援や伝統芸能等の実演によるおもてなし等の支援を行う。
		コンベンション見本市への出展による誘致活動等 1,119万円

事業名	事業費	説明
(4) 広島情報の発信	1,167万4千円 財源内訳 [ 一般財源 1,167万4千円 ]	MICE施設整備の検討 1,208万4千円  「商工センター地区まちづくりビジョン」を踏まえ、展示機能に主体を置いた新たなMICE施設整備に係る基本方針を策定する。
		東京ガールズコレクションを活用した 広島の魅力発信事業 1,900万円 (被爆80周年記念事業)  若者の転出超過抑制や平和文化の振興等につなげるため、若者への影響力が大きい東京ガールズコレクションを活用し、広島魅力を発信する。
		瀬戸内4県都市連携観光プロモーション事業 114万8千円  瀬戸内4県都市共同で、4市の自然、体験、食などの観光資源に関する情報発信等を行う。
		地域の観光資源を活用したプロモーション事業 388万2千円  外国人旅行者の来訪促進のため、広島県等と共同で、アメリカ、フランス、韓国、台湾、中国、香港等を対象としたプロモーション活動を行う。
		SNS活用プロモーション事業 664万4千円  広島観光地等を題材に作成した漫画のSNS等での発信

事業名	事業費	説明
「水の都ひろしま」づくりの推進	779万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 225万円 市債 200万円 一般財源 354万4千円	水の都ひろしま推進協議会の運営等 9万4千円 広島駅周辺地区の水辺空間における新たなにぎわい創出 770万円 民間事業者による移動販売車の誘致やイベント等の実施 320万円 基盤整備 450万円

事業名	事業費	説明
平和大通りの利活用の推進	3億4,864万円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 1億6,642万5千円 市債 1億4,130万円 一般財源 4,091万5千円	平和大通りの魅力や価値を高める整備や利活用に向け、官民が連携して取り組む。  本市整備区域における取組 3億2,170万円 整備工事 2億7,900万円 樹勢回復作業の実施 770万円 実施設計 3,500万円 Park-PFI事業者整備区域における取組 879万円 Park-PFI事業者公募準備等 整備区域全体における取組 1,035万円 ワークショップの開催、社会実験の実施 (スケジュール) 3～6年度 基本計画策定、ワークショップ開催、測量・実施設計等 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">               7年度 市整備区域の工事、事業者公募・選定、ワークショップ開催等           </div> 8・9年度 順次整備を実施 芸術展の開催 780万円 (被爆80周年記念事業) 時 期 8年3月 場 所 平和大通りほか

事業名	事業費	説明
魅力ある里山づくり	1,235万8千円  財源内訳 〔 県補助金 980万8千円 〕 〔 一般財源 255万円 〕	中山間地域自伐林業支援事業 780万3千円  健全な森林を育成するため、森林所有者や地域住民等が自ら未利用材を森林から集積・搬出し、薪加工場に売却する活動に対する支援を行う。  エックス 半林半X移住者支援事業 455万5千円  中山間地域の担い手を確保するため、林業を行いながら他の仕事でも収入を得る半林半Xに取り組む移住者に対して、自立に向けた支援を行う。
農業の多様な担い手の育成	1億4,245万5千円  財源内訳 〔 県補助金 2,530万円 〕 〔 一般財源 1億1,715万5千円 〕	「ひろしま活力農業」経営者育成事業 1億993万7千円  若い農業経営者を確保するため、人材の募集から営農に至るまでの支援を総合的に行う。  募集、研修等 536万4千円  農地整備 5,060万円  ビニールハウス等整備費補助 5,002万6千円  生産品目転換促進補助 394万7千円  葉物野菜以外への品目転換に必要な農業機械や資材の導入に係る経費を補助する。  対象者 就農4年目から10年目までの者  補助率 1/2  限度額 80万円

事業名	事業費	説明
		<p>中山間地域「好循環創出支援」事業 150万円</p> <p>活力就農者地域定着応援型</p> <p>活力就農者が、中山間地域で継続して営農できるよう、市場価格の変動の影響を受けることなく安定した販路が確保・拡大できるモデル事業を実施する。</p>
対象者	<p>就農10年目までの活力就農者(※)を1人以上含む以下の①②いずれかの団体</p> <p>①3人以上の地域団体等</p> <p>②地域資源を活用した農家ビジネスにつながる取組を行う協同労働団体</p> <p>※本事業に継続的に取り組む就農12年目までの活力就農者を含む。</p>	
対象となる農作物	<p>以下の①②いずれかの農作物</p> <p>①就農1～3年目までの活力就農者が出荷した葉物野菜</p> <p>②就農4～10年目までの活力就農者が本市の生産品目転換促進事業を活用して品目転換し、出荷した葉物野菜以外</p>	
補助内容	<p>補助対象者と販売先との間で締結した生産供給協定に基づく価格(直近5年間の平均市場価格の85%が下限)を市場価格が上回った場合、その差額に出荷量を乗じた金額を補助</p>	

事業名	事業費	説明
		<p>農業継承円滑化支援事業 1,600万円</p> <p>本市の市街地及びその周辺地域等において、生産性の高い都市型農業の経営に意欲のある後継者に対し、本市独自の支援を行う。</p> <p>農業継承初期支援給付金 1,000万円</p> <p>認定新規就農者等のうち、一定の条件を満たす者に対し、給付金を交付する。</p> <p>交付額 100万円／年 (5年間を限度)</p> <p>農業経営に必要な施設の整備等に対する補助 600万円</p> <p>ビニールハウスなど農業用施設の整備等に要する経費を補助する。</p> <p>補助率 1／2</p> <p>限度額 100万円</p> <p>地域主体の農地利活用支援事業 1,161万8千円</p> <p>計画策定支援 6万8千円</p> <p>地域の共助の取組による農地の利活用に向け、計画を策定する地域団体に対し、専門家の派遣を行う。</p> <p>計画に基づく取組の実行支援 1,155万円</p> <p>計画に基づく事業を実施するために必要な農業機械の購入経費等を補助する。</p> <p>補助率 1／2</p> <p>限度額 500万円／地区 (5年間合計)</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑨ スマート農業推進事業 340万円</p> <p>農業振興センター内のビニールハウスに、夏場の高温対策に効果が見込まれるスマート農業技術を導入し、生産性向上の効果を検証するとともに、実証展示による普及啓発を行う。</p>
<p>農業生産基盤整備</p>	<p>12億7,974万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 3,607万5千円 〕</p> <p>負担金 23万6千円</p> <p>市債 4億3,480万円</p> <p>〔 一般財源 8億862万9千円 〕</p>	<p>小規模農地整備事業 885万円</p> <p>農業者の減少や高齢化等により増加する耕作放棄地の解消を図るため、小規模な農地整備を行う。</p> <p>2か所</p> <p>農道整備 4億1,800万円</p> <p>狩留家町<sup>たたら</sup>鉦農道など28路線</p> <p>水路整備 5億7,027万円</p> <p>沼田町<sup>わかすぎたに</sup>若杵谷水路など35か所</p> <p>農業用施設維持補修 2億5,012万円</p> <p>ため池保全事業 3,250万円</p> <p>ため池の適正な保全管理を行うため、ため池遠隔監視システムを設置する。</p> <p>30か所 (貯水量 1,000m<sup>3</sup>以上のため池)</p>

事業名	事業費	説明												
健全な森林の育成・保全	2億9,987万8千円 財源内訳 〔 市債 1億5,400万円 〕 〔 一般財源 1億4,587万8千円 〕	林道改良 1億8,400万円 <small>おおぐさ</small> 湯来町大草線など20路線 林道維持補修 7,438万8千円 森林経営管理推進事業 4,149万円 所有者自らが管理できない私有林（人工林）について、本市が管理の委託を受けた上で、意欲と能力のある林業経営者に再委託などを行う。												
有害鳥獣対策	1億7,789万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 5,340万1千円 〕 〔 県補助金 335万2千円 〕 〔 手数料 1万7千円 〕 〔 一般財源 1億2,112万6千円 〕	有害鳥獣捕獲事業 1億6,697万6千円 有害鳥獣を駆除することで、農作物及び生活環境被害に対処する。 （主な拡充内容） ①捕獲後の処理方法に応じて農家捕獲報奨金を増額する。 <table border="1" data-bbox="798 1317 1522 1422"> <thead> <tr> <th colspan="2">現 行</th> <th colspan="2">拡 充 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シカ</td> <td>: 5,000円/頭</td> <td>ジビエ利用</td> <td>: 9,000円/頭</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>: 4,000円/頭</td> <td>焼却処分</td> <td>: 8,000円/頭</td> </tr> </tbody> </table> ②①と同様に捕獲後の処理方法に応じて駆除班捕獲物処理費を増額する。 ③捕獲した有害鳥獣を民間事業者が焼却施設まで運搬等するモデル事業を全市展開する。 ④有害鳥獣の広域共同処理体制の構築 35万7千円 広島広域都市圏産業振興研究会に新たな部会を設置し、周辺市町と取組状況や課題等を共有するとともに、市町間の共同処理体制の構築に取り組む。	現 行		拡 充 後		シカ	: 5,000円/頭	ジビエ利用	: 9,000円/頭	イノシシ	: 4,000円/頭	焼却処分	: 8,000円/頭
現 行		拡 充 後												
シカ	: 5,000円/頭	ジビエ利用	: 9,000円/頭											
イノシシ	: 4,000円/頭	焼却処分	: 8,000円/頭											

事業名	事業費	説明
		<p>野猿被害対策 236万9千円</p> <p>農作物や市民生活に被害を与える野猿から農作物や生活環境を守るための対策を行う。</p> <p>いのしし捕獲柵等設置事業補助 484万2千円</p> <p>農家が電気柵、捕獲柵、箱わな、防護柵及び防除網を設置する経費に係る補助を行う。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>鳥獣害緩衝帯整備 335万2千円</p> <p>森林を間伐して農地との間に緩衝帯を設け、有害鳥獣が出没しにくい環境を整備する。</p>
魅力ある里海づくり	<p>1,900万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 750万円 〕</p> <p>〔 一般財源 1,150万3千円 〕</p>	<p>広島かき採苗安定強化事業 400万3千円</p> <p>良質なかき種苗の安定的確保に向けた対策を推進するため、海水の窒素、リン等の濃度調査を行う。</p> <p>かき殻有効活用促進事業 1,500万円</p> <p>海底の底質改善を目的としてかき殻を利用した底質改善剤を散布する場合、漁業協同組合に対し、その購入に要する経費を補助する。</p>

事業名	事業費	説明
中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別会計)	9,239万円  財源内訳 ( 市債 8,130万円 ) ( 一般財源 1,109万円 )	新中央市場の整備  新中央市場として、生鮮食料品等の品質管理及び衛生管理の高度化の要請に対応した卸売市場棟などとともに、物販・飲食によるにぎわい施設を整備する。あわせて、民間活力を活用し、余剰地に物流施設を一体的に整備する。  (スケジュール)  29～6年度 基本計画策定、市場施設の計画概要・事業手法の検討等、事業者公募・選定、設計等  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             7年度 設計・施設整備等           </div>  8～14年度 設計、施設整備を順次実施